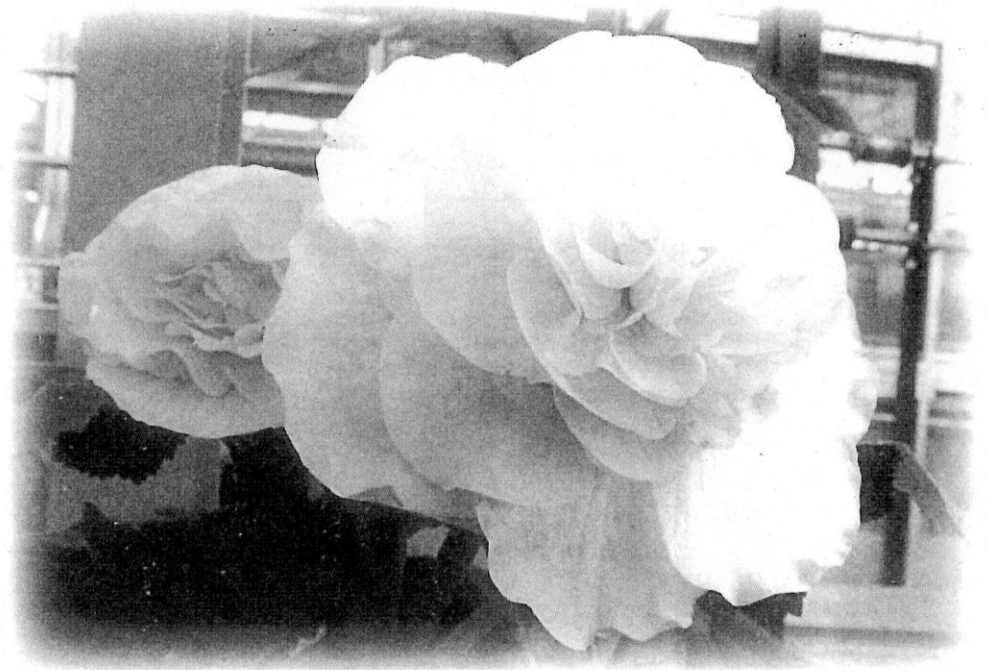


# さいたま川柳



球根ベゴニア

平成25年  
4月号 (No.641)

日川協加盟

## 花祭のよさこい

願法みつる

四月号 目次

一月二十三日、四月八日、十二月二十五日は、世界三  
 大宗教始祖の誕生日である。クリスマスを知らない人は  
 いないだろうが、四月八日が釈迦誕生日であることを承  
 知している人は、どれ程おられるだろうか。釈迦誕生日  
 が灌仏会・仏生会・降誕会・浴仏会あるいは花祭りと呼  
 ばれていることは知っていても、その日その時その場  
 にならないと思ひ出さないのも、残念ながら一般的なの  
 であろう。気付かずに過ぎすことさえ多いかも知れない。  
 自分も右の一員なのだが、昨年は日曜日で、偶々地元  
 寺院での花祭りの場を通り掛かったのを機に、神妙にお  
 参りしたものである。その御利益益だったのか判らないが、  
 その場で地元文芸誌投稿の柳人とお会いすることができ  
 た。真面目な仏教徒でもない自分にも、仏様の御慈悲が  
 垂れたものかと、その時は有り難く思えたものである。  
 単純な思い込みだろうと言われればそれまでだが、筆者  
 以外にも、案外、この程度の現象で納得してしまう方が、  
 宗教・宗派にかかわらず、おられるかも知れない。  
 ところで、物を作り損ない、不良品にしてしまうこと  
 を「おしやか」にすると言う。一説によれば、金物細工  
 の溶接の際、火が強すぎて失敗することからきたという。  
 江戸っ子の「ヒ」と「シ」の発音から「シガツヨカッタ  
 〓四月八日だ」なのだとか。まさに駄洒落の世界である。  
 ともあれ四月八日には、近くの寺院で花御堂の誕生仏  
 に甘茶をかけて、一日の善男善女になられては如何。

堅太郎句抄 (十六)	願法みつる	表紙	1
巻頭言 花祭りということ	願法みつる	表紙	2
彩玉集——同人吟	潮田 春雄	表紙	6
野谷竹路川柳教室と私	願法みつる	表紙	8
雑詠	石田 正則	表紙	8
映像川柳	大塚やまぶき	表紙	17
拝啓 川柳様 其の六	松田重信	表紙	19
旅の番外編 三つの涙の二番目	田中寿々夢	表紙	20
さいたまの柳人 ③③ 岡澤 芳枝	加藤孤太郎	表紙	24
七七句	加藤孤太郎	表紙	26
交替鑑賞 有言実行	石田 隆宏	表紙	32
初歩添削講座「乱れる」雑詠	石田 隆宏	表紙	33
題詠 「 駅 」 岡田 時雄	石田 隆宏	表紙	38
「 襲 う 」 小松 召子	石田 隆宏	表紙	38
「 けちけち 」 戸田美佐緒	石田 隆宏	表紙	36
さいたま三月句会	石田 隆宏	表紙	32
化学と私 その①	石田 隆宏	表紙	32
古丘の世界	石田 隆宏	表紙	32
平成二十四年度通常総会報告	石田 隆宏	表紙	38
インフォメーション	石田 隆宏	表紙	38
第49回さいたま川柳大会案内	石田 隆宏	表紙	39
句会案内	石田 隆宏	表紙	39
表紙(題字・清水 美江 写真・千葉 古丘)	石田 隆宏	表紙	4